



かじか



令和元年8月18日号 岩国市立美川小学校

台風一過。晴天の下、本日の親子ふれあい作業にはたくさんの御参加をいただき誠にありがとうございました。そうめん流しも事前の準備から当日の運営に至るまで、たくさんの方々からのお世話をいただき、おいしくいただくことができました。おかげさまで美しい環境で2学期を迎えることができます皆様、暑い中たいへんお疲れ様でした。

合同学習の効用

今年度から錦中学校区の3小学校において合同学習を実施することは4月にお約束したとおりです。場所はどこになるかは未定ですが、おそらく錦地区に本校児童・職員が出向いて合同での学習を行うことになると思われます(河山小学校校舎を使うという案もあります)。

いずれにしても移動には時間がかかりますし、職員同士の事前打ち合わせも何度か必要になるでしょう。

しかし、その労力や時間のロスを差し引いてもあまりあるメリットが存在します。

本校でも授業改善の取組の中で、互いに考えを伝え合い深め合う授業を意識していますが、児童数の少なさからなかなか困難な状態です。少人数であることのメリット(職員が目が届きやすい=個別指導が容易)はもちろん存在しますし、これが本校の強みですが、加えて多人数での学びの機会をもつことにより、児童お互いが関わり合うことによって様々な価値観に触れることをねらいます。また、6年生において、来年度から机を並べる(可能性が高い)者同士が予め顔を合わせ一緒に学ぶ体験をすることは、来年4月に中学校という新しい環境でいきなり初対面となること等によって起こる弊害(俗に言う「中一ギャップ」)の解消にも寄与します。中学校区内の小規模小学校で連合修学旅行や合同水泳記録会、合同陸上記録会等を行うところが多いのは、費用の面からだけではなく、進学前にお互いの顔を知り、親しくしておくことに意義を置いていることも理由の一つだと考えます。

加えて、合同学習において職員同士が授業を互見し批評し合うことによって、授業力向上の一助となることも期待されます。これは、結局は分かる授業へとつながることで、児童へのメリットとして返ってきます。

新しい取組ですので、今年度は手始めとして2学期に1回だけ行う予定でしたが、7月に合同水泳記録会を行う話が持ち上がり、実施日の午前中に1回目の合同学習を行ったのは御承知のとおりです。これから先2学期に1回と、できれば3学期にも1回を目標にしたいと思います。

柱島自然教室を終えて

7月23・24日と柱島小・中学校校舎を宿泊場所として、全校児童・職員で柱島に自然教室に行ってきました。保護者の皆様には準備等たいへんお世話になりました。



この教室での釣り体験や海鮮バーベキュー、カヌー体験を通して、児童は日頃体験できない海とのふれあいや柱島の地域の方々とのふれあいを楽しむことができ、思い出いっぱいでの帰校しました。また、今回の自然教室に際し、岩国柱島海運の社長様をはじめ、柱島自治会の皆様、市教委の担当者の方からもた



くさんの御指導や御支援をいただきましたことに感謝申し上げます。

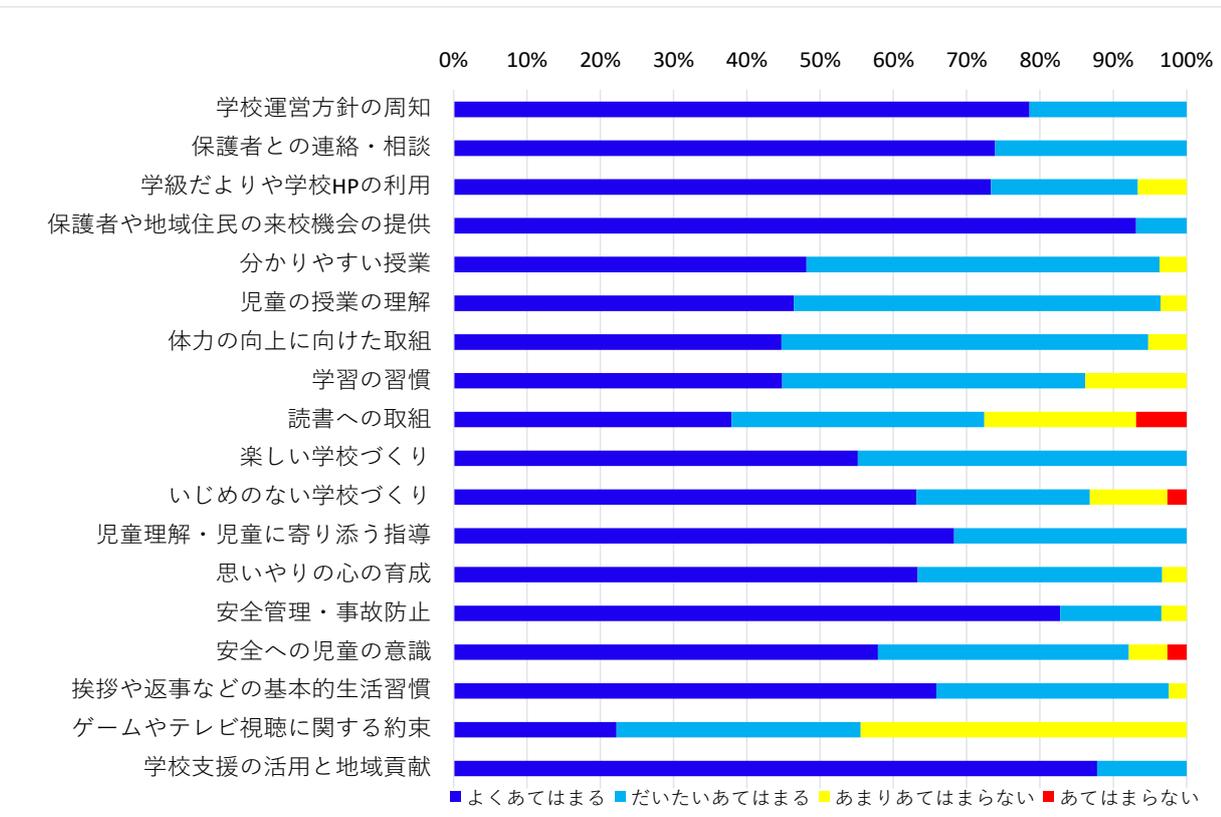
児童一人ひとりにおいても、それぞれの世界が大きく広がったものと思います。この教室を通して感じた成長をそれぞれのキャリア・パスポートに記録し、「こんなことも体験した（例えばカーンに初めて乗った）」「やってみたらできた（例えば魚が釣れた）」体験を自信につなげることによって、これからのよりよい成長に生かしてもらいたいと思います。

学校評価アンケート（7月）結果

1学期末に、児童、保護者、職員、学校運営協議会委員の皆様にご協力いただき、今年度第1回目の学校評価アンケートを行いましたので、その結果をお知らせいたします。

上記の結果は4対象者のクロス集計ですが、質問によっては対象者を限定したものもあります。概ね肯定的な回答をいただいています（青色と水色が肯定的回答）が、読書への取組とゲームやテレビ視聴に関する約束等、否定的回答が目立ったものもあります。

これから4対象者の回答の傾向を精査し、学校教育目標達成に向けて反省すべきは反省し、指導すべきは指導してまいります。



山口県PTA連合会広報誌コンクール 会長賞受賞！

本校のPTA広報誌「スマイル」が、平成30年度山口県PTA連合会広報誌コンクールにおいて会長賞を受賞しました。

この賞は、県内139小中学校の応募の中から14校のみに与えられるものです。保護者の皆様の熱心な取組が評価されました。

これからも学校だより「かじか」や学校HPと合わせ、美川小学校の情報発信にPTAで取り組んでいきたいと思っております。

